



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 川口登志雄
幹事 鈴木 正人
SAA 赤津 善宣
会報小委員長 嵐 繁雄

○例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9
○例会場 ホテルミドリ ホテルミドリ内
〒974-8261 TEL0246-62-3737

第 2591 回 例会 平成 27 年 3 月 11 日(水・晴)

2014～2015年国際ロータリーのテーマ

ゲスト

常磐共同火力株式会社 石炭ガス化事業部長

石橋 喜孝 様

◎会長報告 - 鈴木雅之会長エレクト



皆さん、今日は。4年前我々は予想しなかった未曾有の災害と言われる東日本大震災に見舞われました。その記憶は会員の皆様も昨日のように鮮明に思い出されているのではないかと思います。私も当時東京に居て次々と入って来る情報を知りました。そしてあってはならない絶対無いだろうと思っていた原発事故に見舞われ我々福島県いわき市民は2重3重の苦しみの中で今日を迎えています。しかし、4年が過ぎた今植音高く復興、復旧の道を歩んでいると感じています。報道によると土木関係は一段落ついて、これからは建設と言われております。しかし、まだまだ人間としてのコミュニティは確立されていないものと思われま。復興、復旧という意味で建物は出来上がっていきますが本当の意味で元のに戻るにはまだまだ期間が必要に思います。当時一度の休会も無く例会を続行し、その例会を情報の交換の場として続けた当ロータリークラブですが、そのロータリークラブを7月から私が会長として就任することになっております。歴史あるロータリークラブの伝統をしっかり守って行きたいと思っております。先日3月7日、8日に第2530地区のペッツがありました。渡邊公平バスターガバナーと共に参加させて頂きいろいろな勉強をセミナーの中でさせて頂きまし

ロータリーソング 奉仕の理想

— 今月は識字向上月間 —

ロータリーの行動規範

浜津 真也 会員



た。次年度テーマは「世界へのプレゼントになろう」です。最初は全く意味が解りませんでした。セミナーを聞いて少しずつですが理解出来たかと思えます。我々は日頃から自分のしたいという思いが先行しておりますが、地域社会に何かを与えるということに大事にして欲しいということであると思っております。人の為に地域の為に与える事の大切さ、それがお金だったりすることでは無く思いであったり行動であると聞いて参りました。7月からは月間目標も大きく変更されます。まとめて後日は配付させて頂き載けます。また、衛星クラブを作って欲しいという要望が強く出ております。それでは本日のお客様をご紹介致します。常磐共同火力株式会社石炭ガス化事業部長の石橋喜孝様です。後程卓話をお願いしておりますので宜しくお願いします。

◎幹事報告 - 鈴木正人幹事

- ・ガバナー事務所より第2回職業奉仕委員会セミナーの案内が届いております。4月14日(火)南東北卸センターで開催予定です。鈴木修一郎委員長宜しくお願い致します。
- ・いわき小名浜ロータリークラブ他5クラブより週報並びに3月プログラムが届いております。只今回覧中ですのでご覧下さい。
- ・皆さんにお配りした入会候補者推薦状ですが会員増強の為に田中作次バスターR I 会長が2年前に考えたものです。成果が出て地区も全国も会員数が増え

ております。先日の会長幹事会で地区の高萩会員増強委員長より改めてお願いがありました。

・3月14日(出)講談・落語の会がいわき文化センターで午後2時から行われます。チケットを持っている方は忘れずをお願いします。

・来週の例会18日は定款休会でお休みですので間違ってもミドリにこないで下さい。宜しくお願いします。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 富岡小委員長

本日の出席状況は前頁下記の通りです。

なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。名前を呼びますので前の方へどうぞ。

佐藤友計会員おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会 - 小熊小委員長

・常磐共同火力株式会社石橋喜孝様の卓話を歓迎して。生駒、高木、渡邊(國)、清水、吉野、山下、越田和、木幡、鈴木、高萩、佐藤(友)、嵐、櫛田、富岡、内藤、鈴木(修)、小熊各会員及び渡邊公平バスターガバナー、鈴木雅之会長エレクト、鈴木幹事・出席奨励賞ありがとうございます。佐藤友計会員・いわき勿来ミツパチプロジェクトの生駒会長と鈴木雅之事務局長から皆様のご協力を戴き活動して参りましたがこの度3月8日(日)にみつぱち慰霊碑除幕式、慰霊祭及び第6回総会を行い足掛け6年の活動を終了することが出来ました。皆様にはご協力大変ありがとうございました。特に環境保全委員会にはお世話になりました。

・亡妻の会葬には沢山の皆様において戴き誠にありがとうございました。高瀬政男会員

・前回休んでごめんなさい。横山、鈴木(修)各会員

・本日早退ごめんなさい。

鈴木雅之会長エレクト、佐藤(政) 会員

◎御会葬御礼 - 高瀬政男会員

先日の妻の葬儀には冷たい雨の中御会葬戴きまして誠にありがとうございました。私が当クラブに入会させて頂き戴き観桜会、観月会、クリスマス家族会と大変喜んで参加させて頂き戴いておりました。入院中も今年の観桜会までには退院して参加したいと申しおりましたが参加出来なくなり申し訳ありません。皆様方には大変お世話になりありがとうございました。



◎ゲスト卓話

常磐共同火力株式会社 石炭ガス化事業部長

石橋 喜孝 様

皆さん、今日は。私はご紹介も

ありましたようにIGCCという新技術に携わらせて戴きまして、いわきで明るい話題の1つになれ



ばと思いながら仕事を進めております。私がいわきに来たのが平成19年6月ですので7年と少しが過ぎました。いわきの前は日立那珂火力発電所におりその時東海ロータリークラブに4年在籍していましたので今日も少しロータリー独得の雰囲気を感じて思っています。平成19年9月からIGCC実証機の試運転が始まり、CCPとして5年6カ月運転試験、常磐共同火力に移って2年です。いわきは第2の故郷のようになっています。勿来発電所にはもともと6、7、8、9と4台の発電機があり、1から5号機の空地があった所へクリーンコルパワーとしてお借りしIGCCの実証機を建設しました。今は、常磐共同火力に吸収され商用設備で6、7、8、9、10と5台のユニットで187万5千キロワットを常磐共同火力として発生させています。ご存知の通り周囲を民家で囲まれているので騒音、炭塵に気を使い地域とは良い関係で稼働していると思います。それから25万キロワットのIGCC設備が試験としてはうまくいったので大型IGCCを建設しようじゃないかとなりここに現在の25万キロワットに対し倍以上の54万キロワットのIGCCが出来る予定です。これを動かす為には勿来発電所のノウハウがなければこのプラントは動かさないので全面的に我々が協力しながら動かして行くことになると思います。



出席状況

正会員数 50名
本日の出席率 78.00%

本日出席会員数 39名
修正出席率 84.00%